

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 4 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, and 法令根拠. Includes details for '観光協会運営支援事業' and '観光の振興'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (観光協会の概要) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順 (業務内容).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for '観光協会ホームページ' and '桜川市観光協会'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts for 26, 27, 28, 29, and 30 years. Includes categories like 国庫支出金, 事業費計(A), and 人件費.

Table showing internal costs (事業費の内訳) for 27 and 28 years. Includes items like 14 使用料及び賃借料 and 19 負担金補助及び交付金.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 28, 29, and 30 years of implementation content. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト' and '未来PJ事業'.

事務事業名	観光協会運営支援事業	事務事業No.	50301000547	所属課	商工観光課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? H17年の合併に伴い桜川市観光協会が設立され、桜川市観光事業の発展のために開始された。 H25.5.31日に観光協会真壁支部、岩瀬支部を廃止し、観光協会が一本化され会員制と会費制を導入した。 H26.7.1日に観光協会独自のホームページを立ち上げた。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 観光資源への受け入れ態勢の整備が求められている。また物産面の強化もはかってほしいと言われている。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 観光協会会員に観光資源や登録文化財等を有効に活用してもらい、特産品販売などの物販の機会をつくる。	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川市の観光をアピールするために事業であり、市の施策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市の観光をアピールするためには、観光協会への支援が必要であり、妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 観光キャンペーンや物産販売の実施。また、観光パンフレット、ホームページを活用した観光客誘致のためのPRを積極的に行い成果を上げる。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市内に訪れる観光客を増やすためには、観光協会への支援や連携をやめるわけにはいかない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費の削減は、観光事業の衰退につながるので削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担を求めるものではない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 桜川市の魅力を市内外のより多くの方々に知ってもらうために行う観光協会運営への支援が必要である。 今後も、登録文化財を活用した観光キャンペーンや物販の実施など、観光客誘致のためのPRを積極的に行っていく。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 市内観光資源や登録文化財を活用した観光案内所の設置に際し、臨時職員の人件費が確保できない。																								
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ① コスト削減優先度評価結果 ④																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) B: 継続(改革改善を行う) C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認
---	---